

わがマチの 農業委員

松浦市農業委員

須藤 正文さん(59)

2024年4月から農

業委員に就任した須藤正

文さん(写真)は、認定

農業者で県の農業士でも

ある。高校卒業と同時に

家業であった農業に従事

し、今年で42年目を迎え

る。就農当時は苗木の栽

培・販売を中心としてい

たが、公共事業による苗

木の需要が減少したた

め、作物転換を試みた。

現在では、松浦市志佐

町を中心に約40㍍のハウ

スで、ベビリーフやイ

チゴ、キンショウメロ

ン、葉物野菜などを栽

培。特にベビリーフは

人気が高く、近隣のスー

パーや直売所、ふるさと納税の返礼品としても出荷しているほか、飲食店へも個別に卸している。

農業委員としては、地元地区で地域計画の実現を図るため24年中に17畝を集積するなど、地域のリーダーとしての力量を発揮している。農業士として農業大学の実習生を受け入れ指導するなど、人材育成にも尽力している。また、地元の子どもたちに自然に触れてほしいとの思いから、自身のブルーベリー園を開放。昨年の春にはイチゴハウスでイチゴ狩りを体験してもらうなど、地域にも貢献している。

子どもたちに収穫体験も

農地集積と人材育成に力



須藤さんは「今後は、2年前に就農した長男との共同経営で規模を拡大し、将来的には法人化を視野にがんばっていきたい。また、地域を衰退させないためにできることに積極的に取り組んでいきたい」と意気込みを語る。